

Stream MAM 個別規程

第 1 条（適用）

1. 株式会社 J ストリーム（以下「当社」といいます）は Stream MAM（以下「本サービス」といい、その詳細は第 2 条の定義条項を参照）を本個別規程（以下、「本規程」といいます）に基づき提供するものとします。
2. 本規程に定めのない条件及び用語の定義は、J ストリーム基本規約（以下「基本規約」といいます）に定める語句の定義を適用し、本規程に、基本規約と異なる内容が定められている場合、本規程の定めが基本規約の定め優先して適用するものとします。
3. 当社は、基本規約及び本規程の内容を変更することができるものとし、当該内容変更を行う場合、予め相当な期間をもって、本サービスに関する WEB サイトに掲載するなど利用者が認知できる方法を用いて通知するものとします。なお、本規程の変更後、利用者が本サービスを利用した場合、利用者は当該内容変更を異議なく承諾したものとみなします。

第 2 条（定義）

1. 本規程に用いる用語の定義は、次の通りとします。
 - (1) 「利用者」とは、本サービス利用契約に基づき本サービスを利用する者をいいます。
 - (2) 「本サービス」とは、動画ファイル及びそのメタ情報の管理・配信を一元的に管理するツールであり当社が提供する「Stream MAM」を指します。
 - (3) 「本サービス利用契約」とは、利用者が本サービスを利用するために必要となる本規程に基づく契約をいいます。
2. その他、本サービスに関連する用語については、必要に応じて本サービスに関する WEB サイト又は本サービスの管理画面もしくはマニュアルに定義します。

第 3 条（本サービスの概要）

本サービスは、次の主要な機能を提供します。

- (1) 動画入稿機能： 利用者は、動画ファイル及びそのメタ情報を本サービスにアップロードし、管理することができます。
- (2) 動画管理機能： 利用者は、アップロードした動画を整理し、必要に応じて配信設定を行うことができます。
- (3) 動画配信制御機能： 利用者は、管理している動画ファイル及びそのメタ情報を各種外部サービスヘデータ連携し、インターネット上での動画配信を制御できます。

第 4 条（サービスの利用開始）

本サービスの利用は、利用者が当社所定の方法でアカウント登録を完了し、当社から利用開始の通知を受けた時点で開始されます。

第 5 条（設備の負担等）

1. 当社は、本サービス利用における推奨環境を別途定めますが、当該推奨環境が本サービスの稼働・提供状況に何ら保証を意味するものでないことを、利用者は予め承知するものとします。
2. 利用者は、本サービスの提供を受けるために必要な、ハードウェア・ソフトウェア及びインターネット回線について、自らの費用と責任において準備し使用するものとします。
3. 利用者は、本サービスの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとし、当社は、本サービスを維持・管理する目的以外のためのセキュリティ対策について一切関与せず、一切の責任を負いません。

第6条（アカウントの管理）

1. 利用者は、自己の責任において、当社が利用者に対し本サービスの利用のために付与するアカウント（以下「アカウント」といいます）を管理・保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は貸与、授与、名義変更、売買等をしてはならないものとします。当社は、あるアカウントによる本サービスの利用を、当該アカウントを付与された利用者本人による本サービスの利用であるものとみなします。
2. アカウントの管理不十分又は第三者の使用等による損害等の一切の責任は、当該アカウントの付与を受けた者が負うものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。
3. 利用者は、アカウントが盗用され又は第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社の指示に従うものとします。

第7条（知的財産権等）

1. 当社 WEB サイト及び本サービスの実施環境を構成する全てのプログラム、ソフトウェア、サービス、商標、商号に関する所有権、著作権をはじめとするその他一切の知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属します。また、本サービス、本サービスに関する図面、ドキュメントなどの文書は、著作権及びその他の知的財産権に関する法律並びに条約によって保護されており、利用者はこれらの知的財産権に関し、何人に対しても、一切の権利（著作者人格権を含み、これに限りません）を主張してはならないものとします。本規程の定めに基づく本サービスの利用許諾は、本規程において明示されているものを除き、利用者に対して当該知的財産権の譲渡又は利用の許諾を意味するものではありません。
2. 利用者が本サービスを通じて送信した動画ファイル及びそのメタ情報等のデータの知的財産権は、利用者又は利用者に権利を許諾した者に帰属するものとします。また利用者は、当社に対し、本サービスを通じて自ら送信した当該データについて、自らが送信等するにあたり必要な知的財産権その他の権利を有することを表明し保証するものとします。

第8条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。

- (1) 法令又は公序良俗に反する行為
- (2) 当社、他の利用者、その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、

- その他の権利又は利益を侵害する行為
- (3) 本サービスの利用申込に際し、虚偽の事実を登録する行為
 - (4) 犯罪行為に関連する行為
 - (5) コンピューター・ウィルスやその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信する行為
 - (6) 本サービスに関し、利用し得る情報を改ざんする行為
 - (7) 本サービスにおいて当社が提供する情報を本サービスの提供を受ける以外の目的に利用する行為
 - (8) 逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、その他本サービスのソフトウェアを改変・修正・解析等をする行為
 - (9) 本サービスを通じて短時間に著しく大量のデータを送受信する行為等、本サービスの運営や他の利用者の妨げになる行為
 - (10) 当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - (11) その他、当社が不適切と判断する行為

第9条（本サービスの停止等）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。
 - (1) 本サービス、その他本サービスを提供するために必要なコンピューター・システムのメンテナンス、電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ないとき、またこれらにやむを得ない障害が発生したとき
 - (2) 本サービスに著しい負荷や障害等が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難である場合、又は困難であると当社が判断した場合
 - (3) データの改ざん、ハッキング等本サービスを提供することにより、利用者、第三者等が著しい損害を受ける可能性を当社が認知したとき
 - (4) 電気通信事業者又は国内外の電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービス、その他の公共サービスの提供が停止されることで、本サービスの提供が困難になったとき
 - (5) 地震・津波・台風・落雷その他の天災地変、戦争、内乱、法令の制定改廃その他不可抗力等によって、非常事態が発生した場合、又はそのおそれがあるとき
 - (6) 利用者が基本規約及び本規程のいずれかの条項に違反した場合
 - (7) その他、当社が本サービスの提供を停止、緊急停止する必要があると判断した場合
2. 当社は、1 か月前までに利用者に通知することで、本サービスの提供を終了できるものとし、本サービスの提供終了日をもって利用契約は当然に終了するものとします。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第10条（解除及び違反時の措置等）

1. 当社は、利用者が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前の通知又は催告することなく、当該利用者について本サービスの利用を一時的に停止し、又は利用契約を解除す

ることができます。

- (1) 基本規約及び本規程のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 利用者が当社に届け出た情報又は本サービス上で登録した情報に、虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 当社、他の利用者又は他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
 - (4) 手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
 - (5) 支払停止若しくは支払い不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - (6) 自ら振出し、若しくは引き受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けたとき
 - (7) 差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
 - (8) 租税公課の滞納処分を受けた場合
 - (9) 6 か月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない等本サービスの利用意思がないと判断される場合
 - (10) その他、当社が利用者としての継続を適当でないと判断した場合
2. 本条第1項各号のいずれかの事由に該当し利用契約が解除された場合、利用者はアカウントの使用を含めて本サービスを一切利用することはできず、利用者が登録したデータ、ファイル、その他一切の情報についても、以降一切、利用、閲覧等行うことはできないものとします。
 3. 利用者は、本条に基づき利用者が行った行為により、当社又は第三者に生じた損害については、その損害を賠償するものとします。

第11条（免責事項）

当社は、本規程に別途定めるほか、以下の事由により発生した損害について、一切の責任を負わないものとします。

- (1) 利用者が準備し使用する本サービス利用のための環境（当社によらず第三者により提供される又は利用者自ら使用する OS、ミドルウェア、システム、ソフトウェア、アプリケーション、プログラム、ハードウェア、ネットワーク、その他機器等（第5条第2項により利用者が準備し使用するものを含むがこれに限らない）を指す）に起因する不具合
- (2) 利用者の不正利用や誤操作に起因する損害
- (3) 本サービスの停止又は中断による損害
- (4) 利用者が提供した情報に基づく第三者からの損害賠償請求
- (5) その他、当社の責任が法令上認められない範囲での損害

第12条（連絡/通知）

1. 本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。
2. 利用者は、当社から利用者宛に送信されるメールの受信を拒否する設定等を行ってはならな

いものとし、受信拒否設定や送信先に変更が生じた等の事情により、当該利用者に送信されたメールが不着であった場合でも、当社からの通知が通常到達すべき時をもって通知がなされたものとみなします。

3. 当社は、利用者に送信されたメールがエラー等になった場合、当該メールアドレスへのメールの送信を停止することができるものとします。
4. 前二項の場合に、利用者が当社からの通知を受領できなかったことで、利用者に損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。

第 13 条（第三者への委託）

1. 当社は、利用者の個別の承諾を得ることなく、本サービスの提供に関する業務の全部又は一部を第三者に委託することができます。ただし、当社は利用者の個別の承諾を得ない限り、利用者の秘密情報を当該第三者に提供しないものとします。
2. 前項の定めに従い、本サービスの提供に関する業務を第三者に委託する場合、当社は、当該第三者の選任及び監督につき責任を負うほか、当該第三者に対して、同等の義務を課すものとします。

第 14 条（個人情報の保護）

本サービスにおける個人情報の取り扱いは、別途定める Stream MAM プライバシーポリシー及び個人情報保護方針に従うものとします。

以上

改訂履歴

作成・改訂	改訂箇所
2025 年 8 月 31 日	初版